

自立的・協働的に学び合う授業の取り組みをもとに、さまざまな体験活動や行事を行い、学校・家庭・地域が一体となって、心豊かな子供を育成します。

活動内容

【笑顔で通える学校】 どの子も気持ちよく過ごせる学校にするための取り組み

○児童会活動を中心に企画を立案し、子供たちが主体的に学校生活を送る場の設定

- ・あいさつ運動、募金活動などの日常的な活動に加え、年2回の集会活動(スマイル集会)で規範意識を高める。
- ・アントレプレナーシップ教育で子供が企画した行事(スマイルまつり)を行い、子供の主体性を育てる。
- ・担任チェンジ、児童シャッフル等を取り入れ、週1回のSSTを充実させる。



児童会スマイル集会・SST

【楽しく学べる授業】 学ぶ子供も、教える教師も楽しいと思える授業展開

○子供自らの課題を解決する力が身につく授業

- ・「考えを整理しまとめること」や「意見交流をして考えを再構築すること」に繰り返し取り組み、学びを深める。また、教材との出会いや発問を工夫し、子供がいきいきわくわく主体的に学ぶ授業を目指す。



いきいきわくわく主体的に学ぶ授業

○チーム担任制を充実させるための、「授業づくりコミュニケーション」

- ・学年やブロック学年を軸に授業研究を行い、互いの授業を参観したり、校内研修を設けたりするなど、授業づくりを充実させる。



教員チームの「授業づくりコミュニケーション」

【心が通いあう学校】 家庭や地域とのつながりを大切にし、温かい心を育む取り組み

○災害時に一緒に避難活動を行う等、地域の人たちと共に防災について考えるコスモスまつりを開催する。

- ・コスモスまつり ※3年に一度の地域と連携した防災訓練

○地域のコミュニティ行事への参加を促し、地域との交流を深める。

- ・さくらまつり ・港おどり ・長寿を祝う会・趣味の発表会



コスモスまつり(防災)



さくらまつり



港おどりの練習



長寿を祝う会・趣味の発表会

